

週刊 労働新聞 毎週日曜発行 定価 一月三十四円 半年三十四円

重要産業管理

【片山總理の抱負】

片山哲社會黨委員長は九ノ三、産業の國營ではなく連立政府下における國家管理即ち資材不足のための産業の管理

第三回石炭復興會議 炭價融資問題決議

石炭復興會議は去る十六日價問題にありし、炭價と第三回全國委員會を開き、融資について

健全労働組

本社タイムス紙上に於て兼題として「健全労働組」の提議しつゝあつた労働組の組合議で決定した、組合幹

社會黨常務支部の改革

部と組合員大衆が遊離して運動を強力に推し進め健全な組合の發展と組合員のたが、その地方組織として

地方差別待遇廢止

縣教組總會決議

縣教組本年度第一回總會は五、物價引下運動の推進を去る十八日郡山金透小學校六、戰災學校復興の促進

縣農從組

全國會議へ加盟 縣農業會從組執行委員會は十九日郡山市安積地方事務所

縣勞委、勞組代表

縣勞務委員勞務組代表を市内の鮮魚小賣店は六月一日より登録制になります

教組役員改選

教組今支部では役員改選を行つた結果

平海産物共販組合指定店舗

市内の鮮魚小賣店は六月一日より登録制になります

平海産物共販組合

市内の鮮魚小賣店は六月一日より登録制になります

平海産物共販組合

市内の鮮魚小賣店は六月一日より登録制になります

平海産物共販組合

市内の鮮魚小賣店は六月一日より登録制になります

平海産物共販組合

市内の鮮魚小賣店は六月一日より登録制になります

平海産物共販組合

市内の鮮魚小賣店は六月一日より登録制になります

平海産物共販組合

市内の鮮魚小賣店は六月一日より登録制になります

平海産物共販組合

市内の鮮魚小賣店は六月一日より登録制になります

平海産物共販組合

市内の鮮魚小賣店は六月一日より登録制になります

平海産物共販組合

市内の鮮魚小賣店は六月一日より登録制になります

平海産物共販組合

Table listing various shops and their representatives under the '平海産物共販組合' (Sea Products Joint Sales Association).

星製藥從組を結成

星製藥會社福島工場では従業員一〇一名で從組を結成

丸炭復活要望

石炭復興會議は去る十六日午後一時東京銀座日本礦業會館で開催

炭礦労働者大募集

各炭礦では季節労働者計一千三百余名が退山したので

部賣販工鐵藤佐

町見月市平場工

電話 一三七 二六三 四二二

ヤミ物價をあばく 取締りの不徹底さ

値下運動により物價が幾分枚十圓から十五圓等、値下つても依然としてヤミは下運動のガンともいふべきヤミである。ヤミ値が公價ヤミブローカ征伐は小賣店にチョッピリ近づいたところに仕入品の出所を帳簿に明記させ、當局はその出所を改訂させようなどは悪衝いて不当中間利得者をいごい値下運動だ、安本の役人共が此のトリックに引つていたら警察に知らせた下さいなごに至つては奇々怪々とも云ふべく、腹が立つよ馬鹿くしくして笑へるが、一寸石城地方のい、なご言へたものではな、一般家庭の食卓は最低生活線も維持されないのに高級料理屋では一人前五百圓、千圓の飲食が平氣で行はれて、出ている、出ている、此の平地方の料理屋特に濱望す近くでは東京におとらぬ高い所が多い、一夜飲食すれば一人當り千圓、函が入れば二千圓は普通だ、此の間も町村議員の顔合せで料理屋へ上つた御連中があつたが時節柄遠慮すべきでないかと當時世評に上つた料理屋の上得意で各種の珍らしいものがだぶつていて當局の取締も此の方面に隣組と回覧板の廢止によつて主婦達が配給傳達に名案がなく、困つて居ります、掲示板が各所に立てられることになりまし、たが見落す恐れがあります、何とか良い智慧はありませんか。

料理屋はヤミの巢窟

朝日新聞の天聲人語に國民も打つ手があらうの一部分が飲み放題、食い放題でそれ國民が飢えていから食糧を輸入して下さ、料理店の好轉の時期まで食糧事情の好轉の時期まで飲食店の休業が問題化されているが、此れ等の轉向方にも考慮され、下宿屋に旅館に住宅不足の折柄一般への解放が自發的に要望されている折柄業者の協力を切望す。

住宅不足

婦人文化會生れる
明るい婦人の文化向上をめざす福島婦人文化會が本日發足すべく十七日福島商工會議所英語普及部の先生進藤幸子さん、石原知事夫人、矢萩商工會議所會頭夫人、油井參議員夫人、伊藤前經専校長夫人ら發起人が準備會を開いた。

小名濱商港問題

縣内諸問題について中央と打合せのため上京中の石原知事は先般歸縣したが、小名濱商港其他の事業について次の如く語つた。
一、平、小名濱間の二號國鐵改修は廿二年度から計上される豫定で近く國土局長が視察に来ることに

日本交通公社で 手小荷物保険取扱ひ

終戦後鐵道運輸關係の秩序が崩壊し、手小荷物の紛失事故頻々として絶えず旅客は安心して託送出来ず、大荷物を車内に持込み混雑の上に混雑をきたしてゐる。この今交通公社のサービとして旅行傷害保險と共して手小荷物に保險制が實施せられた、托送者は安心して手小荷物の託送が出来、様に成り、持込荷物制限取りやら混雑も自然となくなり一石二鳥である、事故が發生した場合發給の事故證明書に依り直に保險金が受取られる、手續きは手小荷物切符により左記の規定による。
一、市營食室
一、市營ホテル
一、市營浴場
一、市内案内所
等がある、目下ヤミのない食室としては市營によるより他にないし、一夜の宿も

中葉俱樂部結成 平市會の無所屬

平市會の無所屬議員眞木氏、佐藤源吉、酒井保、蛭田利光の四氏が中心となり奔走の結果、左記十四氏が此の度中葉俱樂部を結成し市政研究部、世論調査部の機構のもとに今後平市の爲め活動することになった、無色透明な人物の有力なる結果として大いに市民から期待されている。
眞木 桓 塩 庄 造
酒井 保 大塚駒太郎
柴田 徳二 佐藤 源吉
江尻 忠平 齊藤 角治

市町正副議長

小名濱町一議長菅原勤氏、副議長長影義氏、助役長瀬國之助氏に決定
錦町一議長山崎登氏、副議長大津國藏氏に決定
長大津國藏氏に決定
植田町一議長櫻村清氏、副議長佐川政雄氏に決定
福島市一議長松本忠雄、副議長佐久間佐一郎氏に決定

チーム組合

第二回二十八區在籍チーム對抗軟式野球大會を二十四日(土)二十五日(日)の兩日に互に施行す
去る五月二十日主將會議に於て該チームの組合せ次の如し、尙優勝カップの争奪は何れのチームが獲得するか何れも野球界に於ては二級ドコロ非常に興味深いものがある
組合せ次の如し
二十四日豫選
戦災對渡邊(工校)勝者對シラ(第三) 勝者對富士(工校) アンブル對市役



風旋

所(工校)紅葉對櫻井(商工)土木對大永(第三校)勝者對大東二十五日決勝(平工業校グランド)

平に必要設備

一、衛生研究所
一、炭礦科學研究所
等を設置する必要ありとて市の有志がより、相談中のことになり相變らず旅行者も云ふべものも是非必要だとの聲である

市町正副議長

小名濱町一議長菅原勤氏、副議長長影義氏、助役長瀬國之助氏に決定
錦町一議長山崎登氏、副議長大津國藏氏に決定
長大津國藏氏に決定
植田町一議長櫻村清氏、副議長佐川政雄氏に決定
福島市一議長松本忠雄、副議長佐久間佐一郎氏に決定

チーム組合

第二回二十八區在籍チーム對抗軟式野球大會を二十四日(土)二十五日(日)の兩日に互に施行す
去る五月二十日主將會議に於て該チームの組合せ次の如し、尙優勝カップの争奪は何れのチームが獲得するか何れも野球界に於ては二級ドコロ非常に興味深いものがある
組合せ次の如し
二十四日豫選
戦災對渡邊(工校)勝者對シラ(第三) 勝者對富士(工校) アンブル對市役

ポスト

ポスト欄係、職業、年令、投稿規定、要住所、氏名、この直結を忘れる勿れ

風旋

値下運動誠結構、しかし消費者の嘆き相變らず高い高い
加盟店ポスターの手前良心的によりしく定價書換へるべし
商人よ昔にかへれ、サイビスしたとて損にはならぬ、明るい笑顔が民主的

市町正副議長

小名濱町一議長菅原勤氏、副議長長影義氏、助役長瀬國之助氏に決定
錦町一議長山崎登氏、副議長大津國藏氏に決定
長大津國藏氏に決定
植田町一議長櫻村清氏、副議長佐川政雄氏に決定
福島市一議長松本忠雄、副議長佐久間佐一郎氏に決定

チーム組合

第二回二十八區在籍チーム對抗軟式野球大會を二十四日(土)二十五日(日)の兩日に互に施行す
去る五月二十日主將會議に於て該チームの組合せ次の如し、尙優勝カップの争奪は何れのチームが獲得するか何れも野球界に於ては二級ドコロ非常に興味深いものがある
組合せ次の如し
二十四日豫選
戦災對渡邊(工校)勝者對シラ(第三) 勝者對富士(工校) アンブル對市役

平市五丁目
益屋商店
計諸橋元三郎
電話九番九番九

尾張屋商店
福島縣平市五丁目
電話九番四番七

トルマ柴田書店
電話二番四番五番七
トルマ食堂

小野崎電氣株式會社
平市木町一丁目
電話一〇七番

平市仲町
大和田印刷所
大和田與兵衛
電話七二九番

平市大町
石川洋服店
平市銀座通り
電話九五八番

平市大町
永山洗濯舗
舖主 永山眞彦
電話六〇六番

富士冷凍工業社
四倉工場 川一二
川一二

平市田町一番地
新扇屋
電話八四五番

平市四丁目
關内藥局
電話四〇番

平市字南町
織田齒科醫院
織田豊太郎
電話四一六番

平市六丁目
敷島テント店
電話一〇七番

福島縣平市白銀町
松村醫院
電話一〇七番